



未来志向での宣伝を

4月26日千葉市で国鉄闘争の経験と教訓を活かす共闘会議がメーデー前夜祭を開催した。

開会のあいさつで坂本雄一郎議長から「自公政権に終止符を」と挨拶があり、JHU 鈴木副委員長から「JAL 争議の解決に向けて、JAL を追い込む取組を」と闘争報告があり、続いて菱山奈帆子さん（総がかり行動実行委員会共同代表）の講演では、「若者がどうして、改憲や反原発行動に参加できていないのか。これは、皆さん方との違いがある。これまでの経験がある年配者と 30 年間、労働運動が疲弊してきた時代を生きて経験値が無い。何をどうしたらいいのか理解できない、競争社会と自己責任を問われ勝組・負け組と区分され、人と違うことを言うことで冷笑される。関心が無い振りを続けることで仲間外れにならないように防御することを学んできた。

このことが様々な取り組みに参加しない・させないことへと繋がっている。本当は、疑問に思ったり不快に思っているでも声を上げることが出来ないようになってしまった」と鋭い分析がされ、「皆さん方との連携は、未来志向で展望や夢を伝えながら社会構造の変革を示すことの重要性があります。駄目だと壊すだけではなく、社会の主人公の労働者や安心して暮せる世の中をつくりましようと呼びかけることではないでしょうか」

改憲阻止へ、法を守れない議員が参加する憲法審査会を阻止しよう

私たちが日頃から、なぜ若者が様々な行動に参加しないのかと自問してきたことが理解できるような話であった。



5月3日有明防災公園にて「2024 憲法集会」が開催された。護憲野党の各代表者から様々な意見、久しぶりに多くの人が集い賑やかであった。集会後には、パレードも開催し、平和な毎日を送ることが出来るのは今だけなのかも知れないと感じた。ウクライナやパレスチナにおける戦闘状態や日本海・太平洋で行われている軍事演習をみると開戦が近づいて来ているのではと思うこの頃である。こうした集まりも今だから出来ることであって、国家総動員体制にあっては『非国民』扱いをされ投獄されてきた歴史がある。「無関心」こそ後で後悔することにならないか気にかかる。

未来をつくる考えを聞いてみよう

京葉ユニオンが初めて企画する政治集会を開催予定です、多くの方々に集まっていただき討論していきたいと思えます。

甲斐正康さんとは、「はて？」先日皆さんに送ったチラシですが、プロフィールもなく紹介もなく送りました。パネリストなる方は、何者なんでしょうか！本人からの自己紹介や考えこれまでの行動履歴を含めて「若者」の考えや意見を聞いて見たいと思えます。是非ともご参加をお待ちしています。参加費無料

【組合員募集中です、ニュース読者の方で加入希望者は連絡を下さい。年会費 6,000 円です。郵便振込でも加入手続き可能です、応援・支援カンパも随時受け付けていますので宜しくお願いします。】

京葉ユニオン 候補予定との政治集会

日時 2024年 **6月27日(木)** 18:00
開場17:45 ~19:50

場所 船橋市勤労市民センター2階 第2講習室
(千葉県船橋市本町4丁目19-6 勤労会館)

テーマ 「未来に何を望むのか、
若者世代との政治・政策論議」

パネリスト： 甲斐正康 (参議院選挙予定候補)

【JR船橋駅から】
JR船橋駅南口より、国道14号方面(南方)駅前通りに進み京成線高架下を過ぎて左手の薬局「マツモトキヨシ」手前踏切の道に入ります。そこから約150m進んだ先の小さな交差点の角、左側の茶色の建物になります。(約400m 徒歩約5~6分)

【京成船橋駅から】
京成船橋駅東口を出て、高架下の信号を反対側に渡り、右方向に進み、左手の薬局「マツモトキヨシ」の手前踏切の道に入ります。

主催：京葉ユニオン
連絡先：2023kenyunion@gmail.com